



相模原市議会議員 「みんなのクラブ」

小林みちあき

議会報告

プロフィール

昭和 45 年 9 月 7 日生まれ。城山第二幼稚園（当時）、川尻小、相模丘中、県立相模原高、東京大学工学部卒業、院中退、国会議員政策担当秘書試験合格（第 6 期）、元国会議員政策担当秘書、元 IT 関連会社経営

相模原市議会議員
議会内会派みんなのクラブ代表
環境経済委員会副委員長
議会運営委員会委員
交通問題特別委員会委員

議会内会派「みんなのクラブ」代表として

今年度は全ての定例会で、以下のような代表質問または一般質問を行いました。市政に対して厳しい意見を述べつつも建設的な議論に努めました。

区ビジョン・区民会議・まちづくり会議 まちづくり懇談会・地域活性化事業交付金について（6 月・9 月代表質問）

各区の将来像を定める区ビジョンが、各「まちづくり会議」などから推薦された委員等からなる各区の「区民会議」からの答申を経て策定されたが、なぜ市の総合計画等との整合性を図るという条件が付けられているのか、そのため市の既にある計画の焼き直しに見えてしまい、これでは重みのある区民会議を市の追認機関にしてしまうおそれがあるのではないかと質問。これは市議会との関係でも問題があり、むしろ市議会にはできない市民と市との協働の分野に特化していくべきではないかと提案。また、市内 22 地域にある、自治会等の各地域団体の代表等の委員からなる「まちづくり会議」につき、委員の参加意識の高いこの会議を、単なる会議体としてだけでなく積極的に事業体としても認めるべきと提案。そのための予算は地域活性化事業交付金が考えられるが、この交付金は「まちづくり会議」の意見を聞いて交付される以上、「まちづくり会議」自身の事業に使用するのは適切でなく、「まちづくり会議」自体に地域活性化事業交付金とは別枠の予算を認めるべきであるとも提案。さらに、「まちづくり会議」と市が懇談する「まちづくり懇談会」につき、その内容を年一回の懇談でどうやって実現していくのか、そのための予算はどうするのか等を質問。が、特に市側は制度変更は考えていない模様。

特区について（12 月一般質問）

県からは国の総合特区への申請に関するアイデアが次々と出てくるのに、市からは一件も申請がない。前回総合特区について質問してから一年以上経過しているが、この間の取り組みを聞く。市はこれを有効な制度と考えており、また、庁内周知を図ってきたところではあるが、これからも関連部局に対してより積極的に働きかけを行っていききたいとのこと。私はそこで市長がトップダウンでやるべきとも提案。

予算流用について（9 月代表質問）

震災の影響で中止になったイベント等について執行残があるはずなのに決算書では明らかでなかったため、この予算が他に流用されたことを明らかにするとともに、予算流用の流れを示すよう提案。市側からは情報提供のあり方を検討したいとのこと。

保険について（9 月代表質問）

市の施設外で子どもを預かるような事業について、補助金を拠出する際の条件として、補助金交付要綱に保険への加入を義務付けるよう提案。市は検討をしたいとのこと。

議会改革について

一昨年いち早く設置を提案した議会改革検討会で、一年間の議論の末、一部前倒しでできるものは実現しつつ、議会基本条例に盛り込むべき内容については、いよいよ公開のもとで「議会基本条例に関する特別委員会」が設置され、ここで審議される運びとなりました。私自身も特別委員会の委員となりました。

※ミクシー、ツイッター、フェイスブックやってます。
※質問全文はホームページから閲覧できます。

【連絡先】

小林みちあき事務所

〒252-0131 相模原市緑区西橋本 2-10-1 ベルデハシモト 101

電話 042-856-5000 FAX042-856-5500

【H P】<http://www.kobayashi-michiaki.jp/>【メール】kobayashi-michiaki@kobayashi-michiaki.jp